



2025年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年2月13日

上場会社名 黒田精工株式会社 上場取引所 東
コード番号 7726 URL <http://www.kuroda-precision.co.jp/>
代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 黒田 浩史
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 荻窪 康裕 TEL 044-555-3800
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：無
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第3四半期の連結業績（2024年4月1日～2024年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	12,672	△5.7	275	△51.1	349	△42.2	201	△37.5
2024年3月期第3四半期	13,437	△18.5	563	△42.3	604	△51.0	322	△57.1

(注) 包括利益 2025年3月期第3四半期 14百万円 (△98.3%) 2024年3月期第3四半期 816百万円 (△12.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	35.28	—
2024年3月期第3四半期	56.59	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期第3四半期	25,684	11,552	44.2	1,988.45
2024年3月期	25,884	11,697	44.5	2,019.39

(参考) 自己資本 2025年3月期第3四半期 11,358百万円 2024年3月期 11,508百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	—	—	35.00	35.00
2025年3月期	—	—	—	—	—
2025年3月期（予想）	—	—	—	20.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有
配当の予想の修正については、本日の開示資料「2025年3月期通期連結業績予想及び配当予想に関するお知らせ」をご覧ください。

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	17,300	△6.5	440	△24.6	430	△49.1	120	△75.9	21.02

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無
新規 一社 (社名)、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年3月期3Q	5,719,934株	2024年3月期	5,706,942株
② 期末自己株式数	2025年3月期3Q	7,750株	2024年3月期	7,710株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2025年3月期3Q	5,707,877株	2024年3月期3Q	5,694,656株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、(添付資料) 2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報等の注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結結果計期間におけるわが国経済は、個人消費の回復やインバウンド需要の拡大により緩やかな回復基調で推移しました。一方で、海外を含めた全般的な経済情勢は、長期化する円安ドル高や世界的な資源価格の高騰による継続的な物価上昇、中国経済の低迷、米国の政策動向とそれに伴う地政学リスクの増大などを背景に、先行き不透明な状況で推移しました。

こうした状況の下、当社グループの受注高は、半導体・液晶関連受注の回復ペースが予想以上に遅いことや、世界的EVシフトの減速の影響を受け、駆動システム製品、金型システムの家電用モーターコア、工作機械等の前年同期比での増加があったものの14,099百万円（前年同期比107百万円、0.8%増）と低水準の結果となりました。

売上高については、受注残の消化が進んだ駆動システム製品および世界的なEV市況の停滞を受けた車載向けモーターコアの売上減少等により12,672百万円（前年同期比765百万円、5.7%減）となりました。

利益面に関しては、売上高の減少を受け、連結営業利益は275百万円（前年同期比288百万円、51.1%減）となりました。経常利益は為替差益や車載用モーターコアの売上減少に伴う受取補償金等があったものの営業利益の落ち込みを補いきれずに349百万円（前年同期比255百万円、42.2%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は201百万円（前年同期比120百万円、37.5%減）となりました。

セグメントの業績は以下のとおりです。なお、下記セグメントの売上高は、セグメント間の内部売上高を含めて表示しております。

○ 駆動システム

当セグメントでは、今期後半からの本格的回復を予想していた半導体・液晶関連装置市場向け製品の受注は2023年度第4四半期を底に回復傾向にはあるもののそのペースは緩やかで、受注高は4,641百万円（前年同期比279百万円、6.4%増）と低い水準に留まりました。売上高については、期初受注残減少の影響により黒田精工単体および中国子会社の売上高が減少したこと等を要因とし、4,787百万円（前年同期比280百万円、5.5%減）となりました。

利益面では、ドイツ子会社の業績が工場移転等の影響を受け大きな損失を出した前年同期から回復を見せたものの、連結売上高の減少が影響しセグメント全体では営業損失8百万円（前年同期は営業利益26百万円）となりました。

○ 金型システム

当セグメントでは、家電用モーターコア等が堅調に推移したものの、EVシフトの減速に伴い車載用モーターコア金型のリピート受注が減少したことに加え、車載用モーターコアの主要ユーザーの生産調整が継続しており、受注高は6,873百万円（前年同期比106百万円、1.5%減）となりました。売上高は、受注高と同様、家電用モーターコアの売上が増加した一方、車載用モーターコアの減少等により5,452百万円（前年同期比425百万円、7.2%減）となりました。

利益面においては、売上高の減少および固定費の増加の結果、営業利益は438百万円（前年同期比230百万円、34.5%減）となりました。

○ 機工・計測システム

当セグメントでは、工作機械の受注が増加したものの、自動車業界や精密減速機業界向けの要素機器の受注が振るわず、受注高は2,597百万円（前年同期比51百万円、1.9%減）となりました。一方、売上高については、工作機械において当期の売上に寄与する案件が少なかったことに加え、コンプレッサー輸入販売事業からの撤退の影響もあり、売上高は2,446百万円（前年同期比78百万円、3.1%減）、営業損失123百万円（前年同期は営業損失104百万円）の結果となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は25,684百万円となり、前連結会計年度末と比較して199百万円減少しました。これは主に売掛債権、棚卸資産の減少等により流動資産が461百万円減少した一方、有形固定資産の増加等により固定資産が261百万円増加したことによるものです。

負債合計額は14,132百万円となり、前連結会計年度末と比較して55百万円減少しました。これは主に短期借入金等の増加により流動負債が743百万円増加した一方、長期借入金等の減少により固定負債が798百万円減少したことによるものです。

また、当第3四半期連結会計期間末の純資産は11,552百万円となり、前連結会計年度末と比較して144百万円減少しました。これは主に資本剰余金の増加等により株主資本合計が33百万円増加した一方、その他有価証券評価差額金等の減少によりその他の包括利益累計額が184百万円減少したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期の連結業績予想につきましては、本日の開示資料「2025年3月期通期連結業績予想及び配当予想に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,256,400	3,724,295
受取手形	113,744	62,483
電子記録債権	245,855	297,958
売掛金	4,353,991	3,654,693
商品及び製品	1,291,178	1,156,662
仕掛品	2,369,161	2,461,630
原材料及び貯蔵品	1,300,008	1,178,295
その他	658,637	590,450
貸倒引当金	△5,115	△3,754
流動資産合計	13,583,862	13,122,713
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,106,735	3,137,082
機械装置及び運搬具(純額)	1,772,777	1,751,417
土地	1,869,755	1,869,755
リース資産(純額)	1,125,115	1,182,590
建設仮勘定	286,195	657,161
その他(純額)	232,756	248,126
有形固定資産合計	8,393,336	8,846,134
無形固定資産		
その他	170,911	166,276
無形固定資産合計	170,911	166,276
投資その他の資産		
投資有価証券	2,639,394	2,389,156
繰延税金資産	921,726	938,353
その他	177,036	223,803
貸倒引当金	△1,750	△1,749
投資その他の資産合計	3,736,407	3,549,563
固定資産合計	12,300,656	12,561,973
資産合計	25,884,519	25,684,687

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,011,275	1,251,117
電子記録債務	2,423,054	1,413,580
短期借入金	2,665,928	4,078,230
リース債務	214,917	252,083
未払法人税等	180,499	23,351
賞与引当金	313,102	116,481
受注損失引当金	545	5,618
資産除去債務	42,324	42,324
その他	1,332,361	1,744,516
流動負債合計	8,184,010	8,927,304
固定負債		
長期借入金	2,747,016	1,961,919
リース債務	953,752	975,468
再評価に係る繰延税金負債	358,749	358,749
役員退職慰労引当金	27,353	29,201
退職給付に係る負債	1,438,453	1,461,653
その他	477,808	417,772
固定負債合計	6,003,134	5,204,765
負債合計	14,187,144	14,132,069
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,930,940	1,941,619
資本剰余金	1,535,753	1,556,729
利益剰余金	5,324,872	5,326,775
自己株式	△9,275	△9,324
株主資本合計	8,782,290	8,815,800
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,285,737	1,076,043
土地再評価差額金	814,401	814,401
為替換算調整勘定	571,460	596,696
退職給付に係る調整累計額	55,092	55,479
その他の包括利益累計額合計	2,726,691	2,542,620
非支配株主持分	188,392	194,197
純資産合計	11,697,374	11,552,618
負債純資産合計	25,884,519	25,684,687

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
売上高	13,437,351	12,672,265
売上原価	10,004,224	9,584,028
売上総利益	3,433,126	3,088,236
販売費及び一般管理費	2,869,784	2,812,991
営業利益	563,341	275,245
営業外収益		
受取配当金	26,983	31,297
為替差益	64,019	55,352
設備賃貸料	28,901	27,053
スクラップ売却益	22,300	28,481
受取補償金	6,894	105,075
その他	43,307	69,534
営業外収益合計	192,406	316,795
営業外費用		
支払利息	61,914	81,279
持分法による投資損失	17,186	15,656
クレーム対策関連費用	21,350	14,466
補償金原価	3,101	57,183
その他	47,587	73,924
営業外費用合計	151,141	242,511
経常利益	604,606	349,528
特別利益		
固定資産売却益	516	15
投資有価証券売却益	—	89,372
特別利益合計	516	89,388
特別損失		
固定資産売却損	—	13
固定資産除却損	36,030	0
事業撤退損	—	15,000
減損損失	3,912	—
特別損失合計	39,942	15,014
税金等調整前四半期純利益	565,179	423,903
法人税、住民税及び事業税	166,988	170,308
法人税等調整額	61,122	64,638
法人税等合計	228,110	234,947
四半期純利益	337,068	188,955
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	14,775	△12,420
親会社株主に帰属する四半期純利益	322,293	201,376

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
四半期純利益	337,068	188,955
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	308,345	△209,694
為替換算調整勘定	171,710	34,587
退職給付に係る調整額	△830	387
その他の包括利益合計	479,225	△174,719
四半期包括利益	816,294	14,235
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	794,980	17,304
非支配株主に係る四半期包括利益	21,313	△3,068

- (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項
 (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)
 該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

- I 前第3四半期連結累計期間(自2023年4月1日 至2023年12月31日)
 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	駆動 システム	金型 システム	機工・計測 システム	計		
売上高						
外部顧客への売上高	5,063,151	5,877,826	2,496,373	13,437,351	—	13,437,351
セグメント間の内部売上高 又は振替高	4,998	—	28,711	33,710	△33,710	—
計	5,068,150	5,877,826	2,525,085	13,471,061	△33,710	13,437,351
セグメント利益又は損失 (△)	26,495	668,742	△104,226	591,011	△27,669	563,341

- (注) 1 セグメント利益又は損失の調整額△27,669千円は、セグメント間取引消去△1,582千円と報告セグメントに帰属しない一般管理費△26,086千円であります。
 2 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
 (固定資産に係る重要な減損損失)
 重要な減損損失はありません。

- II 当第3四半期連結累計期間(自2024年4月1日 至2024年12月31日)
 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	駆動 システム	金型 システム	機工・計測 システム	計		
売上高						
外部顧客への売上高	4,775,073	5,452,820	2,444,371	12,672,265	—	12,672,265
セグメント間の内部売上高 又は振替高	12,148	—	1,874	14,022	△14,022	—
計	4,787,222	5,452,820	2,446,245	12,686,287	△14,022	12,672,265
セグメント利益又は損失 (△)	△8,066	438,207	△123,885	306,254	△31,009	275,245

- (注) 1 セグメント利益又は損失の調整額△31,009千円は、セグメント間取引消去△2,387千円と報告セグメントに帰属しない一般管理費△28,621千円であります。
 2 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
 (固定資産に係る重要な減損損失)
 該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
減価償却費	661,688千円	744,108千円
のれんの償却額	61,369千円	一千円